

July.2014

特別企画

日本を代表する時代劇の人気俳優・中村錦之助の特集。

中村錦之助 特集



武士道残酷物語 ©東映



浪花の恋の物語 ©東映



一心太助 天下の一大事 ©東映

中村錦之助 特集

日本を代表する時代劇の人気俳優・中村錦之助の特集。



冷飯とおさんとちゃん

3【木】
11:00
13【日】
14:00
27【日】
14:00



© 東映

浪花の恋の物語

監督:内田吐夢／出演:中村錦之助、有馬稻子

大阪の飛脚問屋亀屋の養子・忠兵衛(中村錦之助)は、真面目一辺倒の男だった。ある日忠兵衛は友人に強引に廓に連れていかれ、相手をした花魁の梅川を好きになってしまふ。梅川もまた純粹な忠兵衛に惹かれる。しかし梅川を身請けするには大金が必要となる。忠兵衛は仕事で集金した金に手をつけてしまう。近松門左衛門の「冥途の飛脚」「恋飛脚大和往来」を元にした物語。伝統芸能の様式美が取り入れられ、忠兵衛と梅川の悲恋が格調高く描かれる。巨匠内田吐夢監督の傑作の1本である。

1959年／35ミリ／カラー／105分／東映

4【金】
11:00
17【木】
11:00
26【土】
11:00



© 東映

源氏九郎颯爽記 秘剣揚羽の蝶

監督:伊藤大輔／出演:中村錦之助、大川恵子

源氏は若年寄高見沢の出世に利用され、將軍の側室となるため家宝の3巻の巻物と共に江戸に向かう。高見沢を通じる佐渡屋は手下を使いこの巻物を奪おうとする。ところが源氏九郎(中村錦之助)が現れ、2巻の巻物を奪い返すのだった。一方初音の鼓というヤクザ者は、日光東照宮改修の不正をネタに佐渡屋を強請ろうとしていた。原作は柴田鉄三郎の「美男剣」で、源氏九郎シリーズとして映画化され、本作はその3本目の作品。中村錦之助がヤクザ者と髪の長い美剣士の二役をかっこよく演じる娯楽時代劇。

1962年／35ミリ／カラー／98分／東映

9【水】
14:00
21【月・祝】
11:00
27【日】
11:00



© 東映

関の彌太ッペ

監督:山下耕作／出演:中村錦之助、十朱幸代

生き別れの妹を探して旅をする彌太は、川でおぼれるお小夜という少女を助ける。ところがお小夜の父親はヤクザ者に斬られて死んでしまい、やむなく彌太はお小夜を実家に連れて行く。10年後彌太はやっと妹を探し出すが、妹はすでに亡くなっていた。心が荒む彌太は、お小夜が命の恩人である旅人を探しているという噂を聞く。長谷川伸の原作の映画化で、錦之助自身が映画化を希望したもの。ヤクザ渡世を生きながら優しさを失わない彌太を、錦之助が熱演する感動作で、股旅映画の傑作と評価されている。

1963年／35ミリ／カラー／89分／東映

源氏九郎颯爽記 秘剣揚羽の蝶
© 東映

3【木】
14:00
12【土】
11:00
17【木】
14:00



反逆児

監督:伊藤大輔／出演:中村錦之助、桜町弘子

徳川家康の子、三郎信康(中村錦之助)は武田軍を打ち破り注目を浴びる。信康は信長の娘・徳姫と結婚していたが、信康の母・築山御前は今川義元の血をひいており信長を恨んでいた。そして自らの侍女を信康の元に起き、男子をはらませようとした。原作は大佛次郎の「築山殿始末」。政略結婚が普通に行われていた戦国時代、母親と気位の高い妻との板挟みにあう悲劇の武将・信康の生涯を描いた作品で、時代劇の巨匠伊藤大輔監督の晩年の傑作である。

1961年／35ミリ／カラー／110分／東映

4【金】
14:00
16【水】
14:00
26【土】
14:00



© 東映

ちいさこべ

監督:田坂具隆／出演:中村錦之助、江利チエミ

神田の大工「大留」若棟梁・茂次(中村錦之助)は、川越で初めて棟梁として仕事をしていた。ところが江戸で大火事が起き、両親は死んでしまう。「大留」の再建を決意する茂次だが、急ごしさえの店に下働きに来るようになった茂次の幼馴染のおりつは、火事で親を失った子供を5人もつて来るのだった。山本周五郎の同名小説の映画化作品。地味な内容の映画であるが、大勢の子供たちが本作にユーモアを与えている。中村錦之助は本作で日本映画記者会賞の最優秀男優賞を受賞、演技派の男優への転機となった。

※途中5分の休憩あり。

1962年／35ミリ／カラー／170分／東映

5【土】
11:00
20【日】
11:00
24【木】
14:00



© 東映

武士道残酷物語

監督:今井正／出演:中村錦之助、東野英治郎

会社員・飯倉進(中村錦之助)は故郷の寺で先祖の日誌を見つける。そこには彼の祖先の武士たちの壮絶な歴史が記されていた。関ヶ原の戦いの後、飯倉次郎左衛門は大名の堀式部少輔に仕える。しかし次郎左衛門は島原の乱での失態の責任をとって切腹する。そして彼の息子は病死した堀式部少輔の後を追って切腹するのだった。戦国時代から現代までの物語が7つの話に分かれています。飯倉家の残酷ともいえる歴史が延々と描かれる。主演はすべて中村錦之助であり、演技派スターへの道を模索していた錦之助にとっては、様々な役を演じ実力を發揮している。ベルリン国際映画祭金熊賞受賞。

1963年／35ミリ／モノクロ／123分／東映

会期：7月2日(水)～27日(日)

※休館日・休映日除く

観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生)

400円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。

※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。

※障がいの方及び福岡市在住の65歳以上の方は300円。(手帳の表示が必要です。)

※「わの会」会員は300円。(会員証の提示が必要です。)

5【土】
14:00

11【金】
11:00

20【日】
14:00



© 東映

宮本武蔵 一乗寺の決斗

監督：内田吐夢／出演：中村錦之助、入江若葉

名門・吉岡道場の御曹司・吉岡清十郎を打ち破った宮本武蔵(中村錦之助)は、弟の伝七郎から敵と狙われるようになる。果たし状を受け取った武蔵は伝七郎と対決し勝利する。面子が立たない吉岡道場は、まだ幼い源次郎を名目人として立て、武蔵に果し合いを申し込む。中村錦之助主演の「宮本武蔵」シリーズの5部作の第4話。本作のラスト、一乗寺下り松での73人との対決シーンは、数ある時代劇の殺陣の中でも白眉と言われており、中村錦之助も見事な武蔵像を作り上げている。

1964年／35ミリ／カラー／128分／東映

2【水】
14:00

13【日】
11:00

21【月祝】
14:00



一心太助 天下一大事

監督：沢島忠／出演：中村錦之助、月形龍之介

一心太助(中村錦之助)はある日幸吉に会う。幸吉は旗本の川勝丹波に恋人のおとよを奪われ、自殺をしようとしていた。太助は幸吉を元気づけようと長屋に住まわせ、魚屋の修行をさせるが、幸吉のおとよへの想いは一向におさまらない。一方川勝は江戸城改築を行う相模屋と手を組み、資材の横流しだけでなく、大久保彦左衛門所有の空き地を取り上げようとしていた。おとよが忘れられず毎夜川勝の屋敷にやって来る幸吉は、おとよが相模屋の屋敷に連れて行かれるのを目撃する。

一心太助は講談などで描かれた架空の人物だが、喧嘩っ早い情にもろい、曲がったことが大嫌いな江戸っ子太助は大衆に愛され、何度も映画化されている。本作は当時人気絶頂の中村錦之助が演じ、はまり役ともいえる明るい魅力に溢れる作品となった。一心太助のシリーズは58年の「江戸の名物男 一心太助」から全5本が作られ、本作はその第二作。東映らしい明朗快活な時代劇の娯楽作。



© 東映

6【日】
11:00

11【金】
14:00

18【金】
11:00



10【木】
14:00

19【土】
11:00

25【金】
14:00



1958年／35ミリ／カラー／91分／東映

花と龍

監督：山下耕作／出演：中村錦之助、佐久間良子

石炭景気に沸く明治末期の北九州・門司。玉井金五郎(中村錦之助)は一旗揚げようと四国からやって来る。浜尾組の沖仲仕になった金五郎は、ブラジルへの密航を企てる女・マンと出会い、惹かれあう。正義感と男気が強い金五郎は、親分達とトラブルを起こしながらも出世し、永田組を引き継いで玉井組を起こす。火野葦平の小説「花と竜」の映画化作品。玉井金五郎は実在の人物で、火野葦平の父親。本作はヤクザを嫌う金五郎の熱血溢れる青春譜となっており、中村錦之助が明るいタッチで演じている。

1965年／35ミリ／カラー／97分／東映

6【日】
14:00

12【土】
14:00

18【金】
14:00



花と龍 洞海湾の決斗

監督：山下耕作／出演：中村錦之助、佐久間良子

玉井組を起こした金五郎(中村錦之助)は、喧嘩のとばっちりから江崎組に決闘状を叩きつけられる。仲裁に出たのは沖仲仕を一手に牛耳ろうという野望を持つ友田だが、金五郎はこれをチャンスと組合の結成を呼び掛ける。金五郎を快く思わない友田は金五郎暗殺を指示するのだった。「花と龍」の続編。玉井組を起こした金五郎が沖仲仕の待遇改善のため組合を結成するまでを描いている。当時東映の任侠映画が大ヒットしており、「花と龍」より任侠映画の味付けが濃くなっている。

1966年／35ミリ／カラー／90分／東映

1965年／35ミリ／カラー／178分／東映



冷飯とおさんとちゃん

監督：田坂具隆／出演：中村錦之助、木暮実千代

山本周五郎の短編小説「ひやめし物語」「おさん」「ちゃん」の三本を映画化したオムニバス映画。「冷飯」は古文書集めが好きな旗本の四男・大四郎の物語。「おさん」は大工の参太と女房のおさんの物語。「ちゃん」は江戸の伝統的な火鉢職人重吉と家族の物語。3つの話はそれぞれ独立したものだが、主役はすべて中村錦之助が演じている。コミカルな「冷飯」、男女の機微を描いた「おさん」、家族愛を感動的に描いた「ちゃん」といずれも情緒溢れる物語で、田坂監督の傑作である。

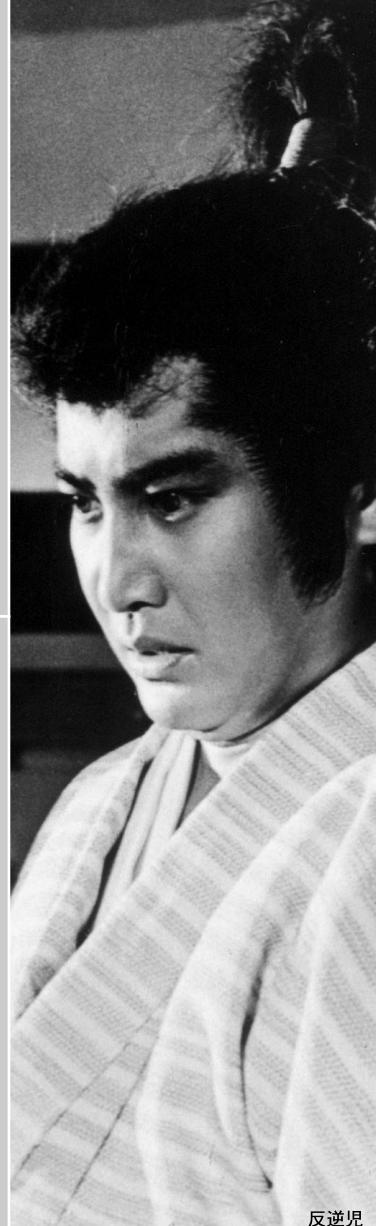
※途中5分間の休憩あり。



真剣勝負

監督：内田吐夢／出演：中村錦之助、三国連太郎

宮本武蔵(中村錦之助)は、枯れ野の一軒家、宍戸梅軒の家に一夜の宿をとる。夜酒を飲み談じる内に梅軒は、武蔵こそが女房お楳の兄を殺した仇であることを悟る。梅軒は手下の8人衆を集めて武蔵を襲撃するが、武蔵は彼らを次々と倒していく。そして鎌倉の達人・梅軒と対決する。本作は「宮本武蔵」5部作の番外編。同時に内田吐夢監督の遺作となった。本作は武蔵と宍戸梅軒夫婦の一日の物語であり、小品とは思えない一級の娯楽時代劇となっている。



反逆児

7月

上映スケジュール



1 火

休館日

中
村
錦
之
助
特
集

2 水	14:00	一心太助 天下の一大事
3 木	11:00	浪花の恋の物語
4 金	11:00	源氏九郎颶夷記 秘剣揚羽の蝶
5 土	11:00	武士道残酷物語
6 日	11:00	花と龍
7 月		休館日
8 火		休映日
9 水	14:00	関の彌太ッペ
10 木	11:00	真剣勝負
11 金	11:00	宮本武蔵 一乗寺の決斗
12 土	11:00	反逆児
13 日	11:00	一心太助 天下の一大事
14 月		休館日
15 火		休映日
16 水	14:00	ちいさこべ
17 木	11:00	源氏九郎颶夷記 秘剣揚羽の蝶
18 金	11:00	花と龍
19 土	11:00	真剣勝負
20 日	11:00	武士道残酷物語
21 月祝	11:00	関の彌太ッペ
22 火		休館日
23 水		休映日
24 木	14:00	武士道残酷物語
25 金	11:00	真剣勝負
26 土	11:00	源氏九郎颶夷記 秘剣揚羽の蝶
27 日	11:00	関の彌太ッペ
28 月		休館日
29 火		休映日

第343回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日 時：2014年7月18日(金) 12:00～13:00 ※入場無料

場 所：西日本シティ銀行本店 1F エントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)

曲 目：フォーレ作曲 弦楽四重奏曲ホ短調 Op.121 他

演奏者：福岡ハイドン弦楽四重奏団

主 催：西日本シティ銀行／公益財団法人福岡文化財団(TEL 092-473-6777)



中村錦之助（萬屋錦之介）／略歴

1932年東京都生まれ。父親は歌舞伎の中村時蔵で、3歳の時東京の歌舞伎座において、中村錦之助の名前で初舞台を踏む。子役としても才能を見せ評判となる。しかし兄二人が歌舞伎役者であるため、成人しても良い役に恵まれなかった。

良い共演相手を探していた美空ひばりが舞台を見たことから映画界入りとなり、新芸プロに所属、美空ひばりとの共演作「ひよどり草子」(54年)が映画デビューとなる。この年東映と専属契約を結ぶ。入社第一作の「笛吹童子」(54年)が大ヒットとなり、一躍人気スターとなる。続く「里見八犬伝」シリーズも大ヒット、年少観客を対象にした娯楽作が少なかったこともあり、錦之助は子供たちのアイドル的人気を獲得、「錦ちゃんブーム」とさえ言われる。55年の「紅孔雀」はさらなるヒットとなり、錦之助はわずか1年足らずで日本のトップスターとなる。

しかし錦之助は大人の役者へ脱皮を希望するようになり、「源氏九郎颶夷記」シリーズ、「一心太助」シリーズなど、娯楽作品に出演しながら「風と女と旅鶏」(58年)「浪花の恋の物語」など大人の演技を見せるようになる。生涯の代表作となる「宮本武蔵」シリーズ、時代劇の名作「反逆児」、「ちいさこべ」などの作品により、次第に演技派の俳優へ意欲を見せていく。そして大映の市川雷蔵と並び、人気実力を兼ね備えた時代を代表する大スターとなっていく。

65年錦之助は東映俳優クラブ組合の代表となり、俳優の立場を守るため尽力、66年には専属契約を解除。「冷飯とおさんとちゃん」「沓掛時次郎・遊侠一匹」(66年)などの名作に出演し、フリーとなる。68年中村プロを設立、「子連れ狼」「破れ傘刀舟悪人斬り」などテレビ出演で活躍する一方、「祇園祭」(67年)「幕末」(70年)といった映画を自主製作する。

72年萬屋錦之介と改名。映画出演では「柳生一族の陰謀」(78年)「徳川一族の崩壊」(80年)など時代劇で貴重を見せた。96年長年の芸能活動が評価され、文化庁から表彰されるが、同年咽頭ガンとなり、97年肺炎により死去する。まだ64歳の若さだった。

ちなみに俳優・中村嘉葎雄は弟、中村獅童は甥にあたる。



交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄

西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス

●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。
バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話 0570-00-1010)に直接お問い合わせください。

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là
福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

福岡市総合図書館(代表):092(852)0600

Fax:092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ

うえぶシネラ <http://www.cinela.com>